

船橋市社会科セミナー通信 第183号

7.8土 報告

勉強会会場は、いつもの〈船橋市勤労市民センター〉。今回の出席者は、講師の皆川征夫名誉会長、会場担当で事務局長の富澤真也先生（芝山小）と佐藤一巳・円城寺淳（坪井小）・石原智宏（）・角谷敏昭・大野肇（県立行徳高校）の各先生と会長の池田（長野県安曇野市在住）の**合計9名**。残念ながら目標の10名には達することができませんでした。

その後の懇親会は、近くの鮎忠で7名が参加でした。

1本目：皆川名誉会長講演「明治維新の教材化」

文責：池田義光

皆川征夫先生は本会を立ち上げた元会長である。皆川先生には先生の定年退官を挟んで10年以上、毎回夏に、現在の教育課題、教師として心構え、社会科教師として、社会科の教材分析と教材研究、社会科の教科指導法など多岐にわたって、ご講演をいただいている。先生は現在極めてお忙しい方であるが、それにもかかわらず、ありがたいことに、今年も先生のご講演が実現した。

2017. 8. 5 船橋市社会科セミナー

皆川征夫名誉会長講演

初めに

1. 定年退職後の1年間、長欠のこと関わる仕事をした
その時思ったのは、長欠の子はTVゲームとの関係が深い。
怪獣と闘ったり、闘うと能力が上がる設定のゲームをやっていると、闘いを好むようになるようだ。
相手が誰であろうと、先生であろうと、自分を阻止する者とは闘う。
そんな子には砂場遊びが効果的であった。これには心理学の理論がある。
2. 今は「障害者差別解消法」により、障害を持った子が普通学級で学ぶのが当然に。
個に応じた教育と環境作りにより、ハンディの解消に努める必要がある。
学校でない施設等でも出席を認めるようになってきた。
3. 今日的課題として、道徳の教科書に注目しよう。
道徳が教科となり、教科書が使われることになった。
道徳の教科書に多くの歴史上の人物が登場することになる。
そういう人が果たして道徳の教科書にふさわしいかを判断する必要がある。
例えば、楠木正成は戦前に忠義の人として神格化された。
例えば、西郷隆盛は「敬天愛人」の言葉や義理堅い人物像が伝えられるが、赤報隊の利用など倒幕のためならひどい人殺しなど手段を選ばないところがあったり、会津戦争では死体を見せしめとして扱うなどの残虐さがあった。
4. 今日的課題として、先生方の多忙化と部活動等の問題を考えてもらいたい
今、先生方の多忙が問題となっているが、多忙の原因として部活動が指摘されている
我が市の部活動は極めて熱心で極めて多忙だが、他に教師全員顧問制の問題もある。
全員顧問制だとどうしてもその部活指導に専門性がない教師も出てくる。そうした教師の悩みも深刻である。
ある市では、某校長がわが市の子は学力が低いので、部活動に力を入れるべきと語った。私は、教

育は授業が中心と力説している。授業を大切にする教師が増えると、教師の意識が変わって子供たちの学力が向上する。

また、多忙化の問題と小学校における英語教育の変更が心配である。これによる教師の負担増で更なる多忙化が懸念される。

5 私は、週2回裁判所の調停委員の仕事をした

このとき思ったのは調停の大切さである。学校教育では、裁判は取り上げるが調停はほとんど取り上げない。しかし現実には裁判官の不足もあり、裁判で取り上げられる紛争は半分で残りの半分は調停事件である。離婚などは調停前置主義がとられている。学校教育でももっと調停の事例を取り上げるべきである。調停の事例を取り上げて子供たちに考えさせる授業をすれば、自然とアクティブラーニングになる。

本題：明治国家とは何か？～明治維新を中心に～

ここからは、明治維新を中心に教材化の視点で皆さんと一緒に考えていきたい

世界的に見て、日本の明治維新に対する評価は高いようだ。それまで別個だったヨーロッパ的なものとアジア的なものが融合した世界唯一のもの。

歴史は普通時間的概念で教えるが、文化人類学的には、時代を横に区切って空間的に教える。

近代の本質は、資本主義と民主主義である。

資本主義の本質は大量生産であり、そのために原料と市場をどう押さえるかという問題になる。

ヨーロッパの資本主義と民主主義がアジアに入ってくることになる。これらを明治国家はどのように受け入れていくのか。

1 維新前の日本社会

(1) 幕末の日本人は非常に識字率が高かった

日本には寺子屋が非常に多く、都市に住む商工業者の子弟は多くが寺子屋に通った。

船橋周辺でも安川舎に多くの子供たちが通った

寺子屋の教材は儒教的書物が多いが、儒教の内容そのものより、その書物を通して文字を学ぶとか、儒教の合理的なものの考え方を学ぶといった教育であった。

中国や朝鮮半島では儒教への対応が違った。科挙という官吏登用試験に合格すると官僚として政治が動かされた。科挙の問題は儒教であり、儒教という古典的学問をどれだけ修めているかが中心であった。

(2) 江戸時代の日本のトップはろくな人がいなかった？

申維翰(シウワン)という朝鮮通信使の『海遊録』によると、「その頃の日本のトップはろくな人がいなかった？」という。徳川吉宗の頃に朝鮮通信使として日本を視察したところ、藩主等にはその資質がなく、特に大阪城代岡部氏などは能無しであると述べている。当時の中国・朝鮮では官僚は科挙という厳しい学科試験を通った優秀な人だが、日本の官僚は藩主であろうと世襲制だった。

しかし、日本の世襲制には、養子制むかえたという例外があり、これを活用して優秀な養子を迎える例もあった。例えば幕末の勝海舟など、世襲制でも優れた養子を迎えた。

幕末の尊王攘夷や討幕の考え方の根底には、江戸時代のトップが無能という体制への不満や怒りがあったと思う

(3) 江戸時代は、手工業が発達、学問水準が高い、合理的に考える、ということが相互に関連して発達した。

それが、日本人が儒教思想にとらわれずに、欧米の思想や文化、近代国家の在り方を取り入れられた原因である。

2 明治維新とは？～会津戦争に注目して～

(1) 会津戦争

幕末に会津藩は京都所司代として藩の財政の半分にあたる負担をした。そのために年貢を上げたので、会津戦争の時に農民が藩に協力しなかったために、会津藩は弱体だった。

倒幕軍を真に官軍と言えるのか？一部の公家が勝手に天皇の名を利用した。

会津軍虐殺の背景に長州の今までの会津に対する恨みがあった。

会津戦争で負けた会津藩の生き残りの大半は、斗南(となみ)藩に移された。そこは極寒の地で米がほとんどとれない所だった。会津藩の抹殺が狙いかと言われた。斗南藩の代表だった山川太蔵は、西郷隆盛を殺すまでは戦いは終わらないと言った。

戊辰戦争のあり方は、会津戦争を中心に教えたい。

(2) 倒幕（戊辰戦争）後の日本の国をどうするか（渋沢・坂本・勝）

当時の政治を動かす人で、倒幕（戊辰戦争）後をどうするかを考えた人は少ない。

西郷隆盛は倒幕までは考えたがその後のことはほとんど考えていない。

倒幕（戊辰戦争）後をどうするかを考えた人は、坂本龍馬や勝海舟、渋沢栄一など。

坂本龍馬や勝海舟、渋沢栄一などをしっかり教えたい。

渋沢栄一：日本資本主義の生みの親。富岡製糸場など多くの企業を設立した。企業道徳論を主張したことに注目したい。

坂本龍馬：土佐の郷土。尊王攘夷派。勝海舟に師事。船中八策を著した。世界貿易の実現を考えていた。

勝海舟：曾祖父は越後の出身で江戸に流れてきた。彼は盲目のため按摩をする傍ら高利貸しをして巨万の富を築き、その財力で旗本株を買って息子に与えた、孫（海舟の父）は御家人の勝家に養子に入れた。

坂本龍馬は勝海舟に学んだ。当時は長崎で世界を知ることができた。

勝海舟の父は学問を大切にした。息子海舟にはオランダ語を鍛えた。海舟はオランダ語ができたので、低い身分にもかかわらず抜擢された。海舟は長崎の海軍学校でオランダ式海軍について学んだ。咸臨丸の艦長として渡米した時は、自分より若くて能力がない木村撰津の守が軍艦奉行という自分の上司になったのが気に入らず、ほとんど仕事をしなかった。帰国後、老中に日米の違いを尋ねられた時、米では重要な職には優れた人がついていると答えたという。無血で江戸城を引き渡した功績がある。

(3) 明治維新の最初と途中からは違う

明治維新の最初はイギリスやフランスから大いに学んだ。途中からはドイツから学ぶことに転換した。

3 革命的な廃藩置県の断行とその影響

明治維新の中で、最も革命的なのは「廃藩置県」だと教えたい。

廃藩置県によって幕藩体制はなくなり、今までの支配階級である武士が失業してしまった。多くの士族が困窮し没落した。

しかし、秋山好古・秋山真之・正岡子規のように活躍した士族もいる。

正岡子規（1867～1902）：日本の俳人、歌人、国語学研究者で、日本の近代文学に多大な影響を及ぼした。父、正岡隼太は四国松山藩 15 万石の藩士の大小姓で家禄 14 石、退職一時金 1200 円、東京太学に入るがお金が続かないために中退して新聞社に入社。

秋山好古（1859～1930）：明治期に活躍した日本の陸軍軍人。陸軍大将になった。日本騎兵の父と呼ばれる。父秋山久敬はお徒士 10 石で一時金 1000 円以下と安いので、県の学務課に勤務して生活を支えた。好古は中学生の頃、本を買う金がないので銭湯で働いてその金で本を買った。弟真之が家の貧しさから寺に挙げられるのを自分が懸命に勉強して金を稼ぐから弟を寺に挙げないでと親に頼んだという。好古は金のかからない陸軍士官学校に進み陸軍士官学校に進んだ。好古が陸軍中尉になった頃、弟を預かり、海軍兵学校へ進ませた。（司馬遼太郎『坂の上の雲』）

明治の初期に武士の反乱が少なかったのは、武士の多くが幕藩体制ではもうだめだと思っていて新政府に期待したからではないか。ところが新政府の政治が始まってみると、特に対士族政策に対する不満から、明治に少し入ってから士族反乱が続発した。

終わりに

「歴史は人間が作るもの」という考えを是非教えたい。それを教えるのに明治維新はもっともよい教材となる。

4本目：知っ得ニュース 52

池田義光

今回も会員の皆さんが知っておくべきニュース、知って得するニュースをとりあげて、その解説を行いました。「知っ得ニュース」も毎月1本報告して今回で52回目になりました。

知っ得ニュース51

池田義光

[1] 日本国憲法の改正問題について

1 安倍首相の5月3日のメッセージでの改正提案は？

- (1) 2017年5月3日、改憲派の集会で安倍晋三首相の憲法改正提案のビデオメッセージが流された。
- (2) 安倍首相の具体的な改正提案は？
 - ① 憲法9条を1項・2項を残しつつ、自衛隊を明文で書き込む→その本当の理由は？
 - ② 教育の無償化を憲法に書き込む→憲法になくとも財源があれば政策で可能だが
 - ③ 2020年の東京オリンピック・パラリンピックの年に施行を目指す→なぜ2020年？

2 憲法改正問題の現状は？ 自民党検討の4提案とは？

- (1) 国会の発議に必要な3分の2以上の多数を改憲勢力が占めている
- (2) 安倍首相は「今年の臨時国会が終わる前に衆参の憲法審査会に提出したい」
- (3) 自民党の4提案を検討中
安倍首相の①②と ③緊急事態条項の新設 ④参議院の選挙区は都道府県から1名以上の規定
有事や大災害時に内閣の権限強化、国会議員の任期延長の特例

3 日本国憲法の制定について、できるだけ詳しく説明してください。

(1) 高校日本史教科書 山川出版『詳説 日本史B』では

《日本国憲法の制定》 1945(昭和20)年10月、幣原喜重郎内閣はGHQに憲法の制定を指示され、憲法問題調査委員会(委員長松本烝治)を政府内に設置した。しかし、同委員会作成の改正草案が依然として天皇の統治権を認める保守的なものだったため、GHQは極東委員会の活動が始まるのを前に、みずから英文の草案(マッカーサー草案)をきょうきょ作成して①、1946(昭和21)年2月、日本政府に提示した。政府はこれにやや手を加えて和訳したものを政府原案として発表した。新憲法制定は手続き上、大日本帝国憲法を改正する形式をとり、改正案は衆議院と貴族院で修正可決②されたのち、日本国憲法として1946(昭和21)年11月3日に公布され、1947(昭和22)年5月3日から施行された。

- ① 高野岩三郎らによる民間の憲法研究会は、1945(昭和20)年12月に主権在民原則と立憲君主制をとった「憲法草案要綱」を発表し、GHQや日本政府にも提出していた。GHQはマッカーサー草案を執筆した際、この「憲法草案要綱」も参照した。
- ② GHQ草案がそのまま憲法になったのではなく、政府案の作成や議会審議の過程で追加・修正がなされた。草案では国会は衆議院のみの一院制だったが、日本政府の強い希望で二院制となった。また衆議院の修正段階では、芦田均の発案により、戦力不保持に関する第9条第2項に「前項の目的を達するため」との字句が加えられ、自衛のための軍隊保持に含みを残した。

(2) NHK「アナザーストーリー」から、「日本国憲法誕生秘話」

① アメリカ人女性ベアテ・シロタさん(当時22歳、GHQ勤務の通訳)

1946年2月4日に25人のGHQメンバーが緊急招集された。日本国憲法のもとになる草案作成が極秘任務。25人のほとんどが弁護士などだったが、ベアテは少女時代に日本に住んでいて日本の事情をよく知っていたために選ばれた。メンバーを条文ごとに7つの小委員会に分けて分担で草案を作成させた。ベアテは人権小委員会を担当した。ベアテは6か国語ができたので世界各国の憲法を読むことから始めた。ベアテは女性の権利についての草案を作成した。ベアテは少女時代に日本の女性が非常に差別されていることを見て育った。結婚が好きな人とできない。ベアテは日本人のためにヒューマニスティックな良い憲法草案を書きたいと願った。そしてできたのが、日本国憲法第24条「婚姻は、両性の合意のみに基づいて成立し、夫婦が同等の権利を有することを基本として、相互の協力により、維持されなければならない。」の草案。これはアメリカ合衆国憲法にもない、当時の世界で画期的な条文だった。

1946年3月4日、草案を巡って日米間で会議が開かれた。激論になったのは、天皇制の問題と共に第24条だった。「これは日本の国民に合わない」「日本の歴史に合わない」「日本の文化に合わない」というのが日本側だった。ケディス大佐がベアテが日本で育ったことを説明し、「これはミス・シロタが心から望んでいます。だから通過させましょう」と説得した。日本側の態度が和らぎ条文は受け入れられた。

② GHQ草案より先に「国民主権」を唱えていた人たち：憲法研究会の7人

1946年1月、GHQが草案づくりを始めるより約1ヶ月前、GHQ民政局法規課長マイロ・

ラウエル中佐は日本の民間人が作った憲法草案に衝撃を受けた。皆でなんて良い案なのだろうと話し合った。それが、鈴木安蔵・高野岩三郎・馬場恒吾・杉森孝次郎・森戸辰男・岩淵辰雄・室伏高信の「憲法研究会」がGHQと政府に提出した「憲法草案要綱」だった。国民主権が明確にうたわれ、象徴天皇制につながる考え（「天皇は政治を自らせず、専ら国家的儀礼を司る」）も書かれていた。1945年11月7日の民間人学者などが集まって、明治憲法を排除した新しい憲法づくりのために「憲法研究会」を結成していた。「憲法草案要綱」は政府からの反応は全くなかったが、GHQの反応は違っていた。GHQ民政局法規課長は「この草案をもとにいくつか修正すれば、大いに満足できる憲法を作ることができるというのが私の見解でした」

1946年6月、帝国議会で政府案の最終審議の場で社会党議員森戸辰男は、生存権規定の復活に熱弁を振るった。熱弁は議会を動かし、生存権条項は第25条として復活した。

(3)NHK スペシャル「憲法70年・”平和国家”はこうして生まれた」

マッカーサー草案では「戦争の放棄」と「戦力の不保持」「交戦権の否認」はあったが、「平和」の文字はなかった。→<憲法9条の平和主義はどのようにして生まれたのか>

① 1945年9月4日、戦後最初の国会で開院にあたって天皇が読み上げた勅語に「平和国家を確立して人類の文化に寄与せんことをこいねがう。」

1945年9月15日に文部省「新日本建設の教育方針」に「平和国家の建設」の文言

★天皇も国民も「戦争は二度と嫌だ」と考えていた

② 1946(昭和21)年7月、国会内に超党派の議員14人による「帝国憲法改正案委員小委員会」

「帝国憲法改正案委員小委員会」で、日本社会党の鈴木義男議員から「ただ戦争をしないというのは、ちょっと泣き言のような消極的な印象を与えるから、まず平和を愛好するのだということ宣言しておいて、その次にこの条文をいれようじゃないか」に小委員会の議員が賛成し、全員で文言を検討した。

「第9条 日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる戦争と、武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。

(2)前項の目的を達するため、陸海空軍その他の戦力はこれを保持しない。国の交戦権は、これをみとめない」

他にも、日本人の手で多くの条文が追加・修正された。

○第25条の生存権規定、○第26条の義務教育の中学までの延長、

○第98条に第2項を追加：「日本国が締結した条約及び確立された国際法規は、これを誠実に遵守することを必要とする。」

[2]「日本会議」について

1 日本会議とは？

from ウィキペディア

1997年に「日本を守る会」と「日本を守る国民会議」を統合して設立された、右派系で日本最大の民間団体。「日本を守る会」は1974年に神道・仏教関係の人々に呼びかけて結成され、政治課題に対して様々な保守的政治活動を行っていた。「日本を守る国民会議」は財界人・学者中心に「元号法制化実現国民会議」を改組して結成。「日本会議」の2016年現在の会員数は約3万8千名で、47都道府県全部に支部がある。会長は田久保忠兵衛。

2 日本会議の活動と主張は？

from ウィキペディア

「美しい日本の再建と誇りある国づくり」を掲げ、政策提言と国民運動を行う。

①皇室：男系による皇位の安定的継承を

②憲法：「押しつけ憲法」改正を

③教育：○教科書における「自虐的」「反国家的」記述の是正を

○「家庭教育基本法」の制定を

○「自虐的な歴史教育」の是正を→「新しい歴史教科書をつくる会」

○「ジェンダーフリー教育」の横行是正を

○学校教育における国旗掲揚・国歌斉唱運動推進

○「公共心」「愛国心」「豊かな情操教育」等を盛り込んだ「新教育基本法」の制定

④防衛：○自衛隊法の改正による「有事法制」の整備

○国防軍の発足

○内閣総理大臣の靖国神社公式参拝実現

○靖国神社に代わる無宗教の「国立追悼施設」建設反対

⑤他：○夫婦別姓法案への反対

○男女共同参画条例に反対

○外国人地方参政権に反対

- 祭政一致の国家哲学の否定は歴史を冒瀆するもの
- 天皇が国民に政治を委任してきたというのが日本の政治システムであり、現憲法の国民主権思想は否定されなければならない。

3 日本会議のめざすもの

from「日本会議」HP

『……。125 代という悠久の歴史を重ねられる連綿とした皇室のご存在は、世界に類例をみない我が国の宝と言うべきでしょう。私たち日本人は、皇室を中心に同じ民族としての一体感をいただき国づくりにいそしんできました。

しかし、戦後の我が国では、こうした美しい伝統を軽視する風潮が長く続いたため、特に若い世代になればなるほど、その価値が認識されなくなっています。私たちは、皇室を中心に、同じ歴史、文化、伝統を共有しているという歴史認識こそが、「同じ日本人だ」という同胞感を育み、社会の安定を導き、ひいては国の力を大きくする原動力になると信じています。……』

4 日本会議の影響力は？

- ①平成 29 年 5 月 3 日に安倍晋三首相が憲法改正を提起するビデオの送り先は、この団体の組織する「美しい日本の憲法をつくる国民の会」宛てに。
- ②安倍晋三首相をはじめ、閣僚の 4 分の 3 がこの団体に所属
- ③国会議員のうち約 280 人が所属。大企業経営者や学者も多数。
- ④安倍首相のブレーンにも同団体所属者。
- ⑤すぐに武道館をいっぱいにする動員力。
- ⑥地方議会が続々と国会に対し改憲を要求する意見書を採択。最初の石川県議会は日本会議の案文そのままであったという。
- ⑦「日本会議」の名を伏せた別動隊とも言うべき組織や活動は多い。
- ⑧安倍首相が選出する学識経験者やブレーンには日本会議系の人物が多い。

5 日本会議の主な有名会員は？

櫻井よしこ・安倍晋三・麻生太郎・菅義偉・高市早苗・岸田文雄・稲田朋美・松野博一・山本幸三・丸川珠代・下村博文・石破茂・石原慎太郎・小池百合子・山東昭子・橋本聖子・中曽根弘文・前原誠司・籠池泰典・萩生田光一・加計孝太郎・竹田恒泰・

6 日本会議の関連団体や国民運動は？

日本会議国会議員懇談会・日本会議地方議員連盟・日本会議経済人同志会・日本女性の会・美しい日本の憲法をつくる国民の会・県国記念の日を祝う〇〇県民の会・戦没者追悼国民集会・外国人地方参政権に反対する 1 万人大会・育鵬社と教科書改善の会・国家基本問題研究所・日本政策研究センター・親学推進協会・

[3]その他

1 森友学園問題について、説明してください。

- (1)最大の問題は、国有地の異常な安値払い下げはなぜ起こったのか
9 億 5600 万円の国有地が籠池泰典氏に 1 億 3400 万円で売り渡された。
 - ①国は地中のゴミ撤去費として、8 億 1900 万円差し引いたという。
財務省は、経緯の記録は廃棄したとしている。
 - ②安倍昭恵首相夫人との関係（3 回の講演、名誉校長、教育を絶賛、お手伝いできれば、など）
- (2)現在問題になっているのは、籠池泰典容疑者や諄子容疑者が国や大阪府から補助金をだましとった詐欺罪で 7 月 31 日に逮捕された。

2 加計学園問題について、説明してください。

- (1)今治市が 2007 年から 15 年間認められなかったの獣医学部新設が、2016 年 1 月に安倍政権の施策・国家戦略特区の指定を受けて突然承認された。この獣医学部は、安倍首相のごく親しい友人の加計孝太郎氏が理事長を務める加計学園・岡山理科大学が経営するもの。なぜ急に新設が認められたのか、しかも加計学園のみがと疑問視されている。
- (2)2017 年 5 月 17 日、朝日新聞が、文科省の役人が内閣府から獣医学部新設について「総理のご意向」「官邸の最高レベルが言っている」などと言われたとする文書が報道された。
- (3)これに対して、菅義偉官房長官はこれを出所不明の「怪文書」として取り上げず、文科省は調査の結果該当文書は文科省内にはなかったとし追加調査は行わないとした。
- (4)ところが前川喜平前文科省事務次官が、記者会見で、「この文書は確かに存在し、自分も昨年秋に担当の専門教育課から説明を受けた際に示された」「最高レベルとは首相か官房長官かと思っ

- た」「行政がゆがめられたと感じた」と発表した。
- (5) 文科大臣と官房長官は前川発言を否定したが、文科省の現役官僚複数からこの文書は存在すると内部告発が続いた。
- (6) 文科大臣は、文科省の追加調査をすることを発表し、調査の結果、該当の文書の存在が確認された。
- (7) これで国会は閉会してしまっただがその直後、「10. 21 萩生田官房副長官ご発言概要」という標題の文書が公表された。そこには「畜産やペットの獣医師養成とは差別化できると判断した」「総理は平成 30 年 4 月開学とお尻を切っていた」「加計学園事務局長を文科省課長のところへ行かせる」などと書かれていた。
- (8) 安倍首相は、国会閉会后「今後も丁寧に説明していく」と発言。
- (9) さらに安倍首相は、「国家戦略特区の指定が 1 校では中途半端になったのがいけなかった。今後は 2 校でも 3 校でも全国展開していく」と発言。
- (10) 国会の閉会中審査 (7 月 24 日に衆院、25 日に参院)
- ① 前川前文科事務次官が和泉洋人首相補佐官に「総理は自分の口からは言えないので、自分が代わって言う」と圧力をかけられたという証言に、和泉氏は「記憶にまたくないから、言ってない」と答弁。
 - ② 面会予約がある首相官邸で当時の首相秘書官が、愛媛県今治市の職員が特区に決まる前に訪問していたのはなぜ? → 秘書官は会っていないと答弁
 - ③ 1 月の特区決定まで首相は加計学園が申請しているのを知らなかったと発言
農水相と創生相は昨年 8・9 月に加計孝太郎氏から計画を聞いていたと発言。しかも加計孝太郎氏はなぜ次々と大臣に会えるのか?

9月セミナー予定 9月23日(土)

<勉強会>は、船橋市勤労市民センター第2会議室 **1時**集合

1. 知っ得ニュース (池田義光)
2. 元気な日本論(日本史考察) (池田)
3. (報告者募集中!)

※終了後 船橋駅周辺で 6:30頃から<懇親会>

⇒出欠席をできれば 2週間前までに池田宛てにお知らせください

**お知らせ: 社会科セミナーのホームページは
<船橋市社会科セミナー> で検索ができます!**

主なお知らせは、このホームページで行います。「次回の社会科セミナーのお知らせ」や「社会科セミナー通信のバックナンバー」「韓国見聞録」や「ベトナム見聞録」も公開されておりますので是非ごらんください。